

中国四国教育学会

第62回大会プログラム

2010年11月20日(土)・21日(日)

香 川 大 学



<目 次>

大会参加要領	1
大会日程	2
交通のご案内	3
香川大学建物配置図	4
香川大学発表会場等配置図	5
自由研究発表(第一日)	7
公開シンポジウム	21
自由研究発表(第二日)	23
ラウンドテーブル	37

大会参加要領

1. 会場案内

本プログラム3頁以降に、交通のご案内、香川大学建物配置図、発表会場等配置図を掲載しております。

2. 受付

受付開始時間： 8:30 (大会第一日) 9:00 (大会第二日)

受付場所： 415 講義室前

大会参加費： 正会員 2,000 円 (学生会員 1,000 円)、 臨時 (当日) 会員 1,000 円

懇親会参加費： 3,000 円 (学生会員 1,000 円)

懇親会会場： 大学会館 (生協食堂)

3. 発表要領

・自由研究発表： 個人研究 発表 15 分 質疑 5 分

共同研究 発表 30 分 質疑 10 分

(ただし、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)

・総括討議は、各部会で最後に 40 分程度行います。発表者は必ず参加してください。

・自由研究発表における共同研究者の氏名は、「発表申込用紙」に記入された順序によります。また、○印は口頭発表者です。

・発表者は、レジュメを 30~40 部程度ご用意いただき、当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。

・視聴覚機器を用いて発表をされる方は、機器の調整・テストを行いますので、各発表会場の開始 20 分前までに会場にお越しください。

・発表の際、液晶プロジェクタを用いてコンピュータ画面を映写される方は、ノートパソコン (Windows 搭載) と電子媒体 (USB メモリ) に記憶させたデータをご持参ください。

・発表取消があった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

4. その他

・このプログラムは大会当日必ずご持参ください。

・大会両日とも生協食堂が営業します。昼食は生協食堂をご利用ください。

・大会当日、名札を付けた大会実行委員会スタッフが会場のご案内をいたします。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

・やむをえず発表を取り消される方は、速やかに学会事務局庶務 (唐澤) までご連絡ください。

・その他ご不明な点がございましたら、学会事務局庶務もしくはプログラム担当幹事までお問い合わせ願います。

5. 大会実行委員会および学会事務局連絡先

大会準備委員会

〒760-8521 香川県高松市幸町1番1号香川大学教育学部

準備委員長：櫻井 佳樹

事務局：加野 芳正、毛利 猛、山岸 知幸、松井 剛太

※代表連絡先：山岸 (087-832-1682、yamatomo@ed.kagawa-u.ac.jp)

学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科教育学講座内

事務局長：小池 源吾

庶務：唐澤 健 電話：082-424-6750 (t-karasawa@hiroshima-u.ac.jp)

プログラム：平田 仁胤 電話：082-424-6732 (yoshitsu@hiroshima-u.ac.jp)

会計：牧 貴愛 電話：082-424-6753 (makithai@hiroshima-u.ac.jp)

大会日程

第一日 11月20日(土)		第二日 11月21日(日)	
8:30～	受付	9:00～	受付
9:30～	自由研究発表	9:30～	自由研究発表
	頁		頁
「教育内容・教材論Ⅰ」部会	7	「教育内容・教材論Ⅱ」部会	23
「教育実践の原理・方法Ⅰ」部会	9	「教育実践の原理・方法Ⅲ」部会	24
「教育実践の原理・方法Ⅱ」部会	10	「教育の組織・経営」部会	26
「学習集団と教育」部会	11	「芸術教育」部会	27
「音楽教育」部会	12	「ことばの教育」部会	28
「キャリア形成と教育」部会	15	「道徳・価値教育」部会	29
「教師論Ⅰ」部会	16	「教師論Ⅱ」部会	30
「幼児教育」部会	19	「教師論Ⅲ」部会	31
「認知・脳科学と教育」部会	20	「保育・家庭教育」部会	35
		「連携する教育」部会	36
9:50～		9:50～	
「教育課程論」部会	8	「教育実践の原理・方法Ⅳ」部会	25
「日本語・外国語教育」部会	13	「多文化共生と教育」部会	32
「地域社会の教育」部会	14	「教育評価Ⅰ」部会	33
「マイノリティと教育」部会	17	「教育評価Ⅱ」部会	34
「世界の教育改革」部会	18		
～12:10		～12:10	
13:30	総会	13:10	ラウンドテーブル
～14:10	(415 講義室)	～15:40	(422 講義室)
14:30	公開シンポジウム		
～17:15	(415 講義室)		
			37
17:30	懇親会		
～19:00	大学会館(生協食堂)		
			21

交通のご案内



※大学構内は、駐車場がございませんので公共交通機関でご来学ください。

交通機関案内

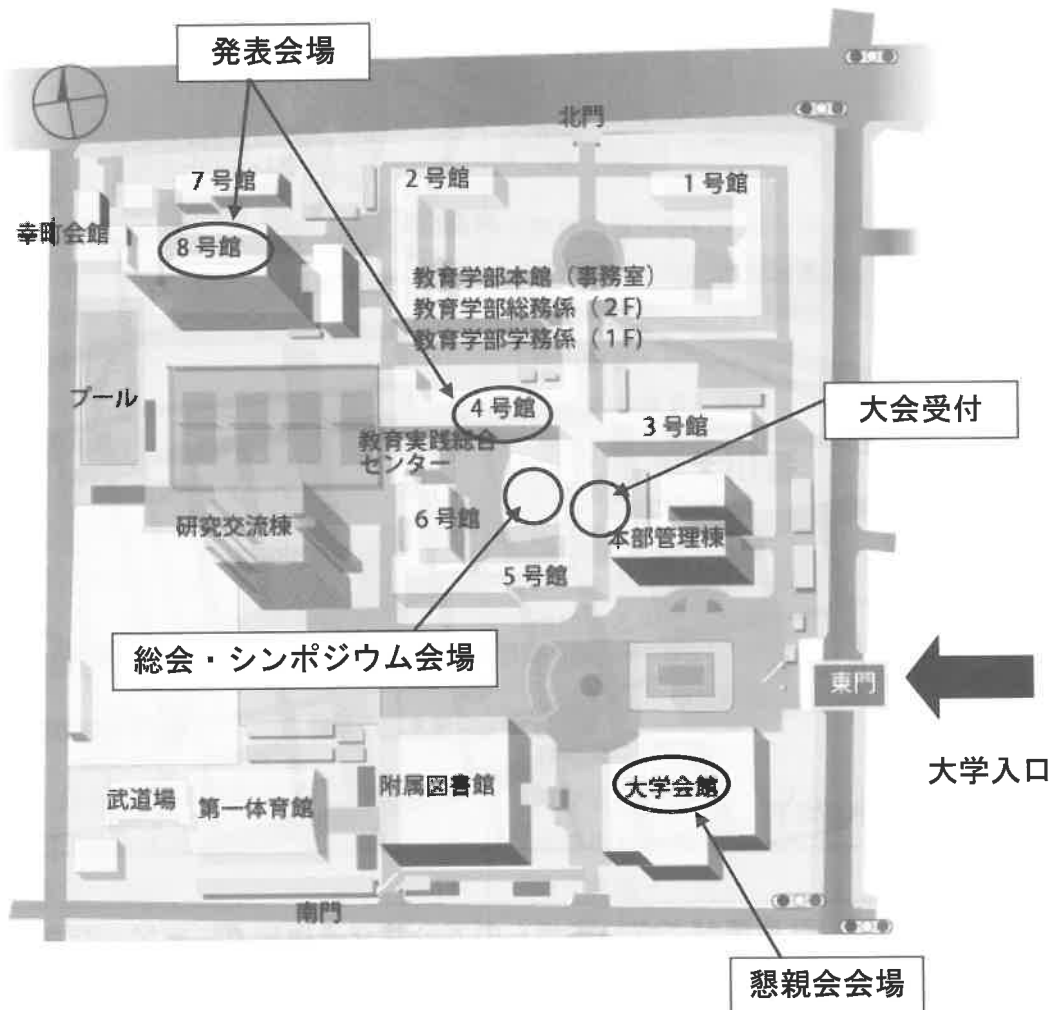
○JR高松駅より香川大学教育学部まで

- ・徒歩 約20分
- ・タクシー 約10分
- ・JR高徳線「高松駅」→「昭和町駅」下車徒歩約5分

○高松空港より香川大学教育学部まで

- ・リムジンバス高松駅行き「高松空港」→「県庁通り」下車徒歩約15分
- ・タクシー 約30分

香川大学建物配置図



※大学敷地内は全面禁煙です。喫煙はご遠慮ください。

総会のご案内

第一日目（11月20日）13：30より、415 講義室にて総会を開催いたします。ぜひともご出席ください。

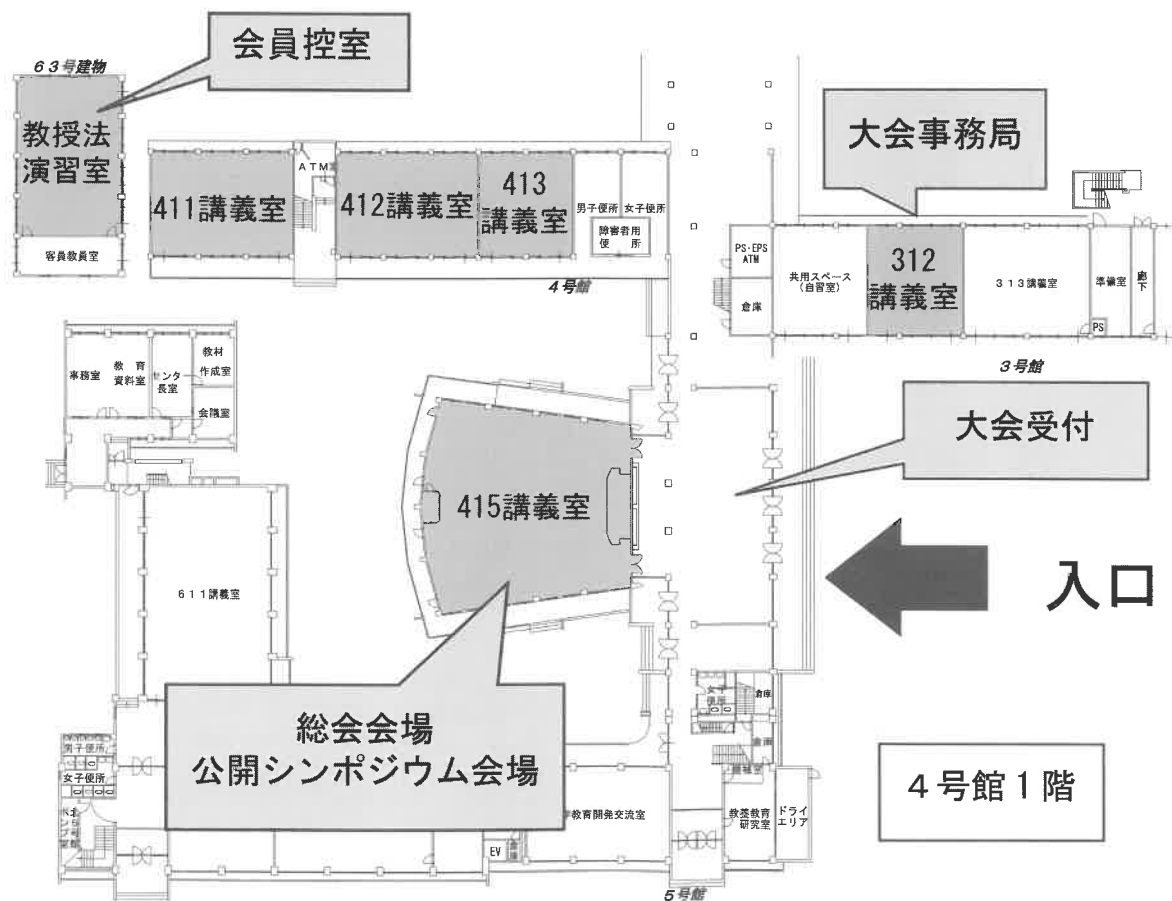
懇親会のご案内

第一日目（11月20日）17：30より、大学会館にて懇親会が開かれます。参加費は3,000円（学生会員は1,000円）となっております。相互交流の場として、多くの方々にご参加いただきたいと思います。

ラウンドテーブルのご案内

第二日目（11月21日）13：10より、422 講義室にて大学院生・若手研究者によるラウンドテーブルが開かれます。多くの方々にご参加いただきたいと思います。

会場等配置図



大会 第一日

「教育内容・教材論Ⅰ」部会

会場：426 講義室 9：30～12：10

司会：伊藤 真
(広島大学)

- ① 9:30 イギリスのナショナルカリキュラム導入時における教師のためのガイドブックに関する研究 梅比良 麻子
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 内なる社会的問題の対象化と解消を促す世界史授業内容開発ーイスラム教とキリスト教の対立史観の克服を図る単元「ビザンツ帝国」ー 富田 潤
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 歴史の見方・考え方を育成する世界史教育内容開発と教授ー学習方略ーアクションリサーチを用いた授業実践「近代主権国家の成立」を手がかりにー 伊藤 俊輔
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 昭和47年発行の小学校音楽科教科書に見られる基礎の内容に関するー考察ー教育芸術社と教育出版の比較をとおしてー 毛利 彩夏
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 10:50 昭和55年小学校音楽科教科書教師用指導書にみられる題材構成に関するー考察 石津 誠
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:10 中学校音楽科における鑑賞共通教材の取扱い方に関する研究ー『教育音楽』の指導事例の分析を中心にー 佐藤 真実子
(広島市立伴中学校)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「教育課程論」部会

会場：411 講義室 9：50～12：10

司会：吉富 巧修
(環太平洋大学)

- | | | | |
|---|-------|---|------------------------|
| ① | 9:50 | 論理的思考力育成のためのカリキュラムに関する研究
－言語論理を中心に－ | 幸坂 健太郎
(広島大学大学院・院生) |
| ② | 10:10 | オーストラリアの初等芸術科における統合カリキュラムに
関する研究
－クイーンズランド州 Queensland Curriculum Assessment
and Reporting Framework の音楽分野に着目して－ | 唐崎 裕子
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:30 | 戦後初期の学校体育における目的・内容に関する一考察 | 崎田 嘉寛
(広島国際大学) |
| ④ | 10:50 | ドイツのカリキュラム改革期における音楽科レールプランの
特色 | 工藤 千晶
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ | 11:10 | 学校カリキュラムにおける「時間」の問題 | 吉田 成章
(広島大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「教育実践の原理・方法Ⅰ」部会

会場：428 講義室 9：30～12：10

司会：間瀬 茂夫
(広島大学)

- ① 9:30 戦後の音楽科教育における諸井三郎の再評価
四童子 裕
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 戦後古典教育実践の展開
—加藤宏文氏の古典教育実践の場合—
渡辺 春美
(高知大学)
- ③ 10:10 倉澤栄吉単元学習の研究
—昭和二〇年代の「倉澤単元学習評価論」を中心に—
横山 武文
(鳴門教育大学附属小学校)
- ④ 10:30 大村はま国語教室における実の場の検討
竜田 徹
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 10:50 暗唱歌指導に関する一考察
—Mason, L.W. および Smith, E. の指導法比較を通して—
川口 さやか
(福岡女学院大学)
- ⑥ 11:10 社会科における平和教育の授業研究
—Kathy Bickmore ‘ATV’ 実践を手掛かりとして—
前屋 匠吾
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「教育実践の原理・方法Ⅱ」部会

会場：436 講義室 9：30～12：10

司会：深澤 広明
(広島大学)

- | | | | |
|---|-------|---|------------------------|
| ① | 9:30 | 小・中・高等学校学習指導要領における「自律」「自主」「自発」「自治」と自己指導能力の育成
－道徳教育、特別活動と生徒指導の関係－ | 石田 美清
(埼玉県立大学) |
| ② | 9:50 | 子どもが主体となる学習における「教師」や「知識」の役割
－初等社会科問題解決学習実践へのオチョアの分析を手がかりに－ | 後藤 賢次郎
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | 課題解決実習における社会科教師の授業力育成
－公立学校におけるアクションリサーチを通して－ | 大内田 健志
(広島大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | 未来的思考力を育成する世界史現代史学習の開発
－シナリオ批判学習を通した多元的国家観の形成－ | 河野 大樹
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ | 10:50 | メディア・リテラシー教育の研究
－井上尚美・中村敦雄著『メディア・リテラシーを育てる国語の授業』を中心に－ | 細木 美里
(高知大学大学院・院生) |
| ⑥ | 11:10 | 国語科における探究的トークに関する一考察
－Douglas Barnes の所論を中心に－ | 上崎 智美
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：30～12：10】

「学習集団と教育」部会

会場：413 講義室 9：30～12：10

司会：湯浅 恭正
(大阪市立大学)

- | | | |
|---------|--|-----------------------|
| ① 9:30 | 児童期における学級経営に関する一考察
ー性別にかかわる教師の指導観に着目してー | 河村 航
(広島大学大学院・院生) |
| ② 9:50 | 男女共習授業の課題と可能性ー校種別の視点からー | 山西 哲也
(西濃学園中学校) |
| ③ 10:10 | スポーツ指導の人間形成的意義に関する一考察 | 大瀬 元貴
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | 子どもの多様性を生かした学習集団づくり | 田中 紀子
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 10:50 | 子どもの関係性を深化させるための授業方法に関する研究 | 竹内 誠人
(広島大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:10 | 教育実践におけるグループの役割 | 吉田 茂孝
(高松大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「音楽教育」部会

会場：412 講義室 9：30～12：10

司会：河邊 昭子
(兵庫教育大学)

- | | | | |
|---|-------|---|-------------------------|
| ① | 9:30 | 和音評定に関する聴取実験
－音楽経験の差に着目して－ | 河原 成美
(広島大学大学院・院生) |
| ② | 9:50 | 学校教育における合唱活動に関する一考察 (2) | 岡橋 智栄美
(高松市立古高松南小学校) |
| ③ | 10:10 | 「音高に関する音楽能力」を育成する音楽教育プログラムの
開発
－聴奏・視奏システムを用いて－ | 緒方 満
(比治山大学) |
| ④ | 10:30 | 音高情報のリハーサルに関する発達的研究
－中学生を対象とした実験を通して－ | 四童子 薫
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ | 10:50 | 1920年代米国 Lincoln School の集会における音楽活動の特質
－ <i>Some Uses of School Assemblies</i> (1922)をもとに－ | 藤井 皓子
(広島大学大学院・院生) |
| ⑥ | 11:10 | 児童の聴唱力に関する研究 | 能見 義史
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：30～12：10】

「日本語・外国語教育」部会

会場：422 講義室 9：50～12：10

司会：渡部 倫子
(広島大学)

- | | | |
|---------|---------------------------------------|------------------------|
| ① 9:50 | 日本語学習者の談話に現れる接続辞表現の習得 | 高田 悠紀子
(広島大学大学院・院生) |
| ② 10:10 | 自然環境学習者の日本語指示詞コソアの習得 | 陳 熾如
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:30 | 授受動詞の習得上の問題点に関する研究
—台湾人日本語学習者を対象に— | 邱 詩珊
(鳴門教育大学大学院・院生) |
| ④ 10:50 | 中国ウイグル族の漢語教育に対する意識の変化 | 李 彦及
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 11:10 | 「蒙藏教育」における言語問題再考 | 劉 国彬
(広島修道大学・非常勤) |

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「地域社会の教育」部会

会場：423 講義室 9：50～12：10

司会：清國 祐二
(香川大学)

- | | | |
|---------|--|------------------------------------|
| ① 9:50 | 地域における幼児・児童対象イベントにおける学生の心性に関する考察
－高梁子育てふれあいフェスティバル参加学生を中心に－ | 田中 卓也
(吉備国際大学) |
| ② 10:10 | 「参加」という外発的動機づけ (2)
－その必要性和有効性－ | 濱本 行治
(広島市立幟町中学校) |
| ③ 10:30 | 国際化に向き合う地域における人材育成に関する研究 | 齋藤 稔夫
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:50 | 日本の学校外教育に関する研究
－「放課後子ども教室」に着目して－ | Grechanaya Evgenia
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 11:10 | 改革教育学における生活学校の系譜に関する一考察 | 熊井 将太
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：30～12：10】

「キャリア形成と教育」部会

会場：432 講義室 9：30～12：10

司会：山口 健二
(岡山大学)

- | | | |
|---------|--|-----------------------|
| ① 9:30 | 九州北部からの第五高等学校進学に関する考察 | 小宮山 道夫
(広島大学) |
| ② 9:50 | 地方専門高校における進路選択 | 尾川 満宏
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 地方私立大学生の就職活動 | 藤本 佳奈
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | 若年者の希望とキャリアとの関連
－若年者に対するアンケート調査結果の分析－ | 松尾 美香
(愛媛女子短期大学) |
| ⑤ 10:50 | アメリカの高等教育における Graduate Record Examination
の機能 | 藤墳 智一
(宮崎大学) |
| ⑥ 11:10 | ボーダーレス・ユニバーシティ研究の現状と課題 | 山田 浩之
(広島大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「教師論 I」部会

会場：433 講義室 9：30～12：10

司会：佐藤 仁
(福岡大学)

- | | | |
|---------|--|-------------------------|
| ① 9:30 | 明治 20 年代初頭の大日本教育会における教師論 | 白石 崇人
(鳥取短期大学) |
| ② 9:50 | タイにおける教員養成機関の創設とお雇い英国人 | 牧 貴愛
(広島大学・教育研究補助職員) |
| ③ 10:10 | アメリカの NBPTS 音楽科教員認定に関する研究
ーポートフォリオ課題を中心にー | 宮埜 舞
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | ナチス政権崩壊後における E.ヴェーニガーの教員養成論 | 田中 崇教
(高松短期大学) |
| ⑤ 10:50 | 中国における保育者養成に関する研究
ー中等師範学校に対する改革に注目してー | 王 路曦
(広島大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:10 | 教員養成制度改革に関する一考察
ー教員養成機能を大学院に完全に移行することは可能か？ー | 高倉 良一
(香川大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「マイノリティと教育」部会

会場：811 講義室 9：50～12：10

司会：永田 良太
(鳴門教育大学)

- ① 9:50 夜間中学校における日本語教育の研究 香川 徹
(鳴門教育大学大学院・院生)

- ② 10:10 公共性の基礎を育成する中学校社会科地理授業実践
ー＜差別＞と＜排除＞の概念化のためにー 木室 仁志
(広島大学大学院・院生)

- ③ 10:30 『スワン・レポート』公表後のエスニック・マイノリティ教育
政策の展開 縣 文佳
(広島大学大学院・院生)

- ④ 10:50 アメリカ合衆国における幼児期インクルージョンに関する
研究 ○真鍋 健
ー保育者のための支援ツール“Building Blocks model”を
中心にー (広島大学大学院・院生)
七木田 敦
(広島大学)

- ⑤ 11:10 ADHD 児に対する余暇指導 槇尾 真佐枝
ー暴力行為の減少を目的としてー (中国学園大学)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「世界の教育改革」部会

会場：812 講義室 9：50～12：10

司会：大野 亜由未
(広島市立大学)

- | | | |
|---------|---|------------------------|
| ① 9:50 | 三重県型「学校経営品質」に関する研究(1) | 織田 泰幸
(三重大学) |
| ② 10:10 | 日本語・日本事情としての「うさぎ」論 | 林 伸一
(山口大学) |
| ③ 10:30 | 中学校における我が国や郷土の伝統音楽を題材とした授業
実践へのアプローチ | 堀田 真央
(香川大学大学院・院生) |
| ④ 10:50 | 学校歴史学習がなぜ変革できないのか
ー日本とドイツの歴史学習の比較をもとにー | 宇都宮 明子
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 11:10 | ドイツにおけるESDの教授原理に関する一考察(2) | 卜部 匡司
(徳山大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「幼児教育」部会

会場：821 講義室 9：30～12：10

司会：中坪 史典
(広島大学)

- ① 9:30 スウェーデンの就学前教育に関する研究 ○大野 歩
(広島大学大学院・院生)
七木田 敦
(広島大学)
- ② 9:50 ニュージーランドの PAFT (Parents as First Teachers)
プログラムにおける子育て支援 島津 礼子
(広島大学・教育研究補助職員)
- ③ 10:10 保育園 3 歳児クラスにおける保育士の給食指導に関する
研究 伊藤 優
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 ドラマを通じた子どもの援助 吉田 貴子
(四国医療福祉専門学校・非常勤)
- ⑤ 10:50 幼児の言語習得に関する理論的研究 平田 仁胤
(広島大学)
- ⑥ 11:10 子どもの自然主義的態度と向き合う幼児教育実践
—教育的世界の超越論的考察 (3) — 崎浜 聡
(高松市立田井幼稚園)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第一日 11月20日(土)

「認知・脳科学と教育」部会

会場：822 講義室 9：30～12：10

司会：岡谷 英明
(高知大学)

- | | | | |
|---|-------|--|--|
| ① | 9:30 | 音高弁別能力の発達に関する研究
—聴きなれた旋律における逸脱音の知覚に着目して— | 南 亜依花
(広島大学大学院・院生) |
| ② | 9:50 | 歌唱の認知的要因に関する一考察 | 小長野 隆太
(鈴峯女子短期大学) |
| ③ | 10:10 | 「絵本の読み聞かせ」の脳科学的アプローチ
—NIRSによる Motherese の効果の分析— | 森 慶子
(鳴門教育大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | 教育学における脳科学の応用可能性に関する哲学的考察
—M.R.Bennett & P.M.S. Hacker の議論を手がかりに— | 杉田 浩崇
(広島大学大学院・院生/
日本学術振興会特別研究員) |
| ⑤ | 10:50 | 日本語初中級クラスにおける作文指導
—マインドマップを用いて— | 相村 知美
(英数学館岡山校) |
| ⑥ | 11:10 | スキーマの活性化とテキスト理解度の関連性
—形式スキーマと内容スキーマの相互作用に焦点を当てて— | 浅井 智雄
(広島県立広島皆実高等学校) |

【総括討議 11：30～12：10】

公開シンポジウム

会場：415 講義室

14:30～17:15

教師に求められるコミュニケーション能力とは何か

【シンポジスト】

小林 正幸（東京学芸大学教職大学院教授・臨床心理学）

「子どものコミュニケーションの力を育むために教師に求められること」

油布 佐和子（早稲田大学教職大学院教授・教育社会学）

「個人化する社会の教師－同僚関係・生徒との関係－」

小野田 正利（大阪大学大学院人間科学研究科教授・教育制度学）

「保護者を敵とみなさない－教師の長所と短所そしてクセ－」

【指定討論者】

丸山 恭司（広島大学大学院教育学研究科准教授・教育哲学）

【司会】

櫻井 佳樹（香川大学教授）

毛利 猛（香川大学教授・香川大学教育学部附属高松中学校長）

【趣旨】

教師の資質能力の重要な柱として、コミュニケーション能力が位置していることは論をまたない。しかし教師の子ども・同僚・保護者とのコミュニケーションが困難さを抱えていること、そしてだからこそ教師のコミュニケーション能力の向上の必要性を指摘する声が増しに高まっている。つまり家庭や地域での教育力の低下、子どもたちの人間関係の希薄化が問題になる中で、教師のコミュニケーション能力のいっそうの向上が求められているのである。さて、それでは教師に求められるコミュニケーション（能力）とは何なのか。また、そのために、教員養成段階で、あるいは研修段階でどのような方策が考えられるのだろうか。教師のコミュニケーションをめぐる問題について、対応策自体の問題を含めて、その現状と課題について明らかにしていきたい。

【共催】 日本教育学会（四国地区）、香川大学教育学部

大会 第二日

「教育内容・教材論Ⅱ」部会

会場：426 講義室 9：30～12：10

司会：田中 宏幸
(広島大学)

- | | | |
|---------|---|--------------------------|
| ① 9:30 | 高等学校国語教科書にみられる単元観に関する一考察
—「国語総合」における現代文教材を中心に— | 大滝 一登
(ノートルダム清心女子大学) |
| ② 9:50 | 教材としての絵巻(3) 古典学習の拡充に向けて | 井上 泰
(広島大学附属福山中・高等学校) |
| ③ 10:10 | 伝記教材「田中正造」に関する一考察 | 幾田 伸司
(鳴門教育大学) |
| ④ 10:30 | 子どもの生活を照らし出す授業
—宮沢賢治作品の可能性— | 出雲 俊江
(広島大学・非常勤) |
| ⑤ 10:50 | 高知県児童詩教育の研究
—『高知県こども詩集やまもも』を中心に— | 細木 優
(高知大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:10 | 岡山県公立小学校の『赤い鳥』と生活綴方教育
—綴方教育の変遷過程を中心に— | 鈴木 和正
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：30～12：10】

「教育実践の原理・方法Ⅲ」部会

会場：411 講義室 9：30～12：10

司会：小山 正孝
(広島大学)

- | | | |
|---------|---|--|
| ① 9:30 | 社会数学的規範についての一考察 | 高井 吾朗
(広島大学大学院・院生) |
| ② 9:50 | 数学的活動としての組織化に関する一考察 | 岩知道 秀樹
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 学校数学における無限概念の形成過程に関する研究
—教科書における無限概念に焦点を当てて— | 松尾 温子
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | 算数・数学学習におけるミスコンセプションに関する一考察 | 大滝 孝治
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 10:50 | 運動の再解釈と教材化に関する研究 | ○松岡 重信
(福山平成大学)
菅尾 尚代
(広島修道大学) |
| ⑥ 11:10 | マット運動における要約フィードバックの有効性について
—側方倒立回転の場合— | ○川西 正行
(広島文教女子大学)
田村 進
(広島文教女子大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「教育実践の原理・方法Ⅳ」部会

会場：428 講義室 9：50～12：10

司会：山元 隆春
(広島大学)

- ① 9:50 読むことと書くことに関連から見たジャンル・アプローチ 中野 和光
(美作大学)
- ② 10:10 「ジャンル・アプローチ」にもとづく教科書の研究(1) ○中野 和光
(美作大学)
○渡邊 眞依子
(鈴峯女子短期大学)
○樋口 裕介
(福岡教育大学)
○竹内 誠人
(広島大学大学院・院生)
○田中 紀子
(広島大学大学院・院生)
深澤 広明
(広島大学)
- ③ 10:50 「ジャンル・アプローチ」にもとづく教科書の研究(2) ○深澤 広明
(広島大学)
○吉田 成章
(広島大学)
○八木 秀文
(安田女子大学)
○熊井 将太
(広島大学大学院・院生)
○大瀬 元貴
(広島大学大学院・院生)
中野 和光
(美作大学)

【総括討議 11：30～12：10】

「教育の組織・経営」部会

会場：436 講義室 9：30～12：10

司会：福本 昌之
(岡山県立大学)

- ① 9:30 学校経営における「組織」の再検討 熊丸 真太郎
(島根大学)
- ② 9:50 教育経営学におけるレッスン・スタディ研究に関する一考察 森下 真実
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 学校経営のケースメソッドの開発的研究(1) ○森下 真実
(広島大学大学院・院生)
○市川 友紀子
(広島大学大学院・院生)
○中村 洋樹
(広島大学大学院・院生)
○山本 さやか
(広島大学大学院・院生)
沖野 清治
(広島大学)
曾余田 浩史
(広島大学)
- ④ 10:50 「学習する組織」を創造する校長のリーダーシップに関する研究(3) ○曾余田 浩史
(広島大学)
○曾余田 順子
織田 泰幸
(三重大学)
金川 舞貴子
(岡山学院大学)
森下 真実
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：30～12：10】

「芸術教育」部会

会場：413 講義室 9：30～12：10

司会：中村 和世
(広島大学)

- ① 9:30 アドルノの芸術論における言語概念 白銀 夏樹
(広島文化学園大学)
- ② 9:50 K.モレンハウアーの美的人間形成論における自己意識に
ついての考察 中居 舞子
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 現代米国の Grade-K における芸術科音楽スタンダードに
関する研究 平岩 幸
－「美」に関する項目を設定している州に着目して－
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 1920年代のイギリスにおける音楽鑑賞教育に関する一考察
－Howes の *Appreciation of Music* (1928)の検討を通して－ 小林 美貴子
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 10:50 中国の小学校音楽科における鑑賞教育に関する研究 塔 娜
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:10 The Young Composers Project に関する研究 長谷川 諒
－発案者 Norman Dello Joio の意図と駐在作曲家の実際－
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第二日 11月21日(日)

「ことばの教育」部会

会場：412 講義室 9：30～12：10

司会：田中 智生
(岡山大学)

- | | | | |
|---|-------|---|---|
| ① | 9:30 | 説明的文章教材の学習指導論研究
－認識力の育成を中心に－ | 本田 萌
(高知大学大学院・院生) |
| ② | 9:50 | 文学の授業における教室談話の研究
－＜語り＞の読みに着目して－ | 難波 健悟
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | 中学生の古典学習観に関する一考察
－平成21年実施のアンケート調査結果を手がかりとして－ | 坂東 智子
(兵庫教育大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | リーディングを用いた批判的思考力を育成する授業
－高等学校歴史教育を事例として－ | 石原 光
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ | 10:50 | 字義理解を超えたリーディングの在り方について | ○武久 加奈
(広島大学大学院・院生)
○小野 章
(広島大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「道徳・価値教育」部会

会場：422 講義室 9：30～12：10

司会：渡邊 満
(岡山大学)

- | | | |
|---------|--------------------------------------|---------------------------|
| ① 9:30 | 児童における「嘘」の「社会的慣習」判断に関する研究 | 田野 賢一
(広島大学大学院・院生) |
| ② 9:50 | 中国の学校における平和学習の現状と課題
ー社会系教科を中心としてー | 蔡 秋英
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 中国における道徳素質教育の課題について | 金 玉姫
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 | アンスコム行為論の徳倫理的意義 | 山口 裕毅
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 10:50 | 「人生の意義・目的は？」と問われたらー道徳教育を展望にー | 洪山 昌雄
(米子工業高等専門学校・非常勤) |
| ⑥ 11:10 | 大人ー子ども間の実践的討議に関する一考察 | 丸橋 静香
(島根大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「教師論Ⅱ」部会

会場：423 講義室 9：30～12：10

司会：作田 良三
(松山大学)

- ① 9:30 教員のキャリア形成に関する社会学的研究
○吉澤 茉帆
(広島大学大学院・院生)
○尾川 満宏
(広島大学大学院・院生)
山田 浩之
(広島大学)
- ② 9:50 職務から見る教員の仕事と生活
吉澤 茉帆
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 教員構成と学習・生活の状況
藤井 宣彰
(国立教育政策研究所)
- ④ 10:50 公立小中学校における主幹教諭の態様と配置効果に関する研究
ー広島県内の主幹教諭の勤務実態の調査を通してー
真田 正幹
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:10 地域における保育者のライフヒストリー
ー八戸の元保育園園長の事例を中心にー
渡辺 一弘
(別府大学短期大学部)

【総括討議 11：30～12：10】

「教師論Ⅲ」部会

会場：432 講義室 9：30～12：10

司会：別惣 淳二
(兵庫教育大学)

- ① 9:30 数学教師の信念に関する一考察 杉野本 勇気
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 スクールソーシャルワーカー活用における教育行政・学校現場の課題 ○橋本 勇人
(川崎医療短期大学)
橋本 彩子
(中部学院大学)
- ③ 10:10 教員から見た教育改革 ○藤本 佳奈
(広島大学大学院・院生)
○大橋 隆広
(比治山大学)
山田 浩之
(広島大学)
- ④ 10:50 実習生にとって印象に残った意味ある他者とのかかわりに関する探索的検討 米沢 崇
(奈良教育大学)
ーテキストマイニング手法による分析を通じてー
- ⑤ 11:10 「ゆとり教育」の検証 大橋 隆広
(比治山大学)
ー生活科と総合学習に関する教員へのアンケート調査からー

【総括討議 11：30～12：10】

大会第二日 11月21日(日)

「多文化共生と教育」部会

会場：433 講義室 9：50～12：10

司会：住野 好久
(岡山大学)

- | | | |
|---------|--|------------------------|
| ① 9:50 | 中国におけるマルチメディアを活用した中学校歴史授業の開発 | 応 憶
(広島大学大学院・院生) |
| ② 10:10 | 多文化社会科地理教育における多様性学習
－集団間教育教科書『コロラド～その土地と人々～』－ | 宮本 友希
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:30 | 米国における多文化音楽教育の実践に関する研究
－ <i>World of Music</i> (1988) を中心として－ | 川村 恭子
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:50 | イングランドにおけるシティズンシップ教育と歴史教育とのクロス
－ <i>CITIZENSHIP THROUGH HISTORY FOR KS3</i> を事例として－ | 水戸 芳彦
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 11:10 | 開かれた文化遺産学習の単元編成原理
－文化遺産学習教材 <i>Chinese Culture Active Learning Series 5 UNESCO World Cultural Heritage Sites in China</i> を事例として－ | 野上 歩美
(広島大学附属三原中学校) |

【総括討議 11：30～12：10】

「教育評価Ⅰ」部会

会場：811 講義室 9：50～12：10

司会：藤井 泰
(松山大学)

- ① 9:50 中国における PISA の位置づけと評価 金 龍哲
(神奈川県立保健福祉大学)
- ② 10:10 国際学力調査の教育制度と教育内容への影響の検討
- 二宮 皓
(放送大学)
 - 田崎 徳友
(九州女子大学)
 - ト部 匡司
(徳山大学)
 - 奥田 久春
(広島大学・研究員)
 - 金井 裕美子
(広島市医師会看護専門学校・非常勤)
 - 渡邊 あや
(熊本大学)
- ③ 10:50 教育のグローバル・ガバナンスに関する理論的枠組みの検討
- 二宮 皓
(放送大学)
 - 佐々木 司
(山口大学)
 - 佐藤 仁
(福岡大学)
 - 大野 亜由未
(広島市立大学)

【総括討議 11：30～12：10】

大会第二日 11月21日(日)

「教育評価Ⅱ」部会

会場：812 講義室 9：50～12：10

司会：三橋 謙一郎
(徳島文理大学)

- | | | |
|---------|--|---------------------------------------|
| ① 9:50 | 価値判断 (Valuing) としての教育評価の位置と方法 | 北川 剛司
(高田短期大学) |
| ② 10:10 | 詩創作指導の評価に関する一考察
－Anthony Wilson の論を中心に－ | 中井 悠加
(広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:30 | NAEP2009 に関する一考察 | 高瀬 裕人
(広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:50 | イギリスの音楽科教育における Wing の評価論に関する研究
－ <i>Test of Musical Ability and Appreciation</i> (1968)の検討を
通して－ | 松下 友紀
(広島大学大学院・院生) |
| ⑤ 11:10 | わが国における音楽科学力調査に関する研究 | ○三村 真弓
(広島大学)
吉富 巧修
(環太平洋大学) |

【総括討議 11：30～12：10】

「保育・家庭教育」部会

会場：821 講義室 9：30～12：10

司会：松井 剛太
(香川大学)

- ① 9:30 保育者養成機関における学生の表現力育成に関する研究(Ⅱ)
－「模擬授業」のプログラム作成から実践を通して－ 野村 公江
(倉敷市立短期大学)
- ② 9:50 保育者をめざす学生の音楽観について 松園 聡美
(中村学園大学短期大学部)
- ③ 10:10 保育者養成課程学生のピアノに対する苦手意識の克服
－変奏曲学習の実践を通して－ 伊達 優子
(就実短期大学)
- ④ 10:30 絵本の読み聞かせが母親に与える影響に関する一考察
－内容に着目して－ 住田 真裕子
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 10:50 ドイツにおける保育の制度化に関する一考察 中西 さやか
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:10 19世紀末ドイツにおける女子生徒のための栄養教育に関する
一考察 諏訪 佳代
(滋賀短期大学)

【総括討議 11：30～12：10】

「連携する教育」部会

会場：822 講義室 9：30～12：10

司会：小池 源吾
(広島大学)

- | | | |
|---------|--|--|
| ① 9:30 | 保幼小連携における教員の意識調査
－H市の事例を通じた現状と課題－ | ○岡花 祈一郎
(広島大学)
七木田 敦
(広島大学) |
| ② 9:50 | 小中連携推進事業の到達点と課題
－X県Y市の「学びのかけ橋プロジェクト」を事例として－ | 藤森 弘子
(兵庫教育大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 | 小中連携人権教育の実践と人権意識について | 富岡 直樹
(岡山市立福南中学校) |
| ④ 10:30 | 高大連携による四国遍路歩き実践の試み | ○梶井 一暁
(鳴門教育大学)
山田 憲治
(香川県教育委員会・指導主事) |
| ⑤ 10:50 | 食育に関する一考察
－地域と学校の連携を中心に－ | 西 真希
(広島大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:10 | 学校と家庭との連携に関する一考察
－情報発信の視点から－ | 渡邊 泰孝
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11：30～12：10】

ラウンドテーブル

会場：422 講義室
13:10～15:40

算数・数学科における思考力・表現力の育成 —学際的共同研究によるアプローチ—

【司会・提案者】

課題設定：鈴木 篤（兵庫教育大学）「知識基盤社会における教育学」

提案者：今井 一仁（福岡教育大学）「算数・数学科教育学の視点から」

堀場 規朗（香川大学附属高松小学校）「小学校における算数教育の視点から」

八木 秀文（安田女子大学）「教育方法学の視点から」

コメンテーター：今井 康雄（東京大学）

【課題設定の趣旨】

本ラウンドテーブルでは算数・数学科における思考力・表現力の育成をテーマに、教育学者・教科教育学者・学校教員による学際的な議論に取り組む。

算数科では平成23年、数学科では平成24年から新学習指導要領が全面実施に移される予定である。同指導要領は平成20年1月の中教審答申を受けたものであるが、そこでは近年の知識基盤社会における「生きる力」の重要性を説く強い危機感が見出される。

では、このような改革に対し、教育学はどのように貢献することが可能なのであろうか。従前、教育学は科学や経済の発展に資する学校教育という発想に対して距離をとり、批判的な視点を提供するという立場をとってきた。しかしながら、「生きる力」を抜きにしては個々人の生活さえも保障されないような新たな状況に対し、教育学にはいかなる貢献が可能なのだろうか。本ラウンドテーブルではこのような視点から、領域横断的な議論を試みたい。